

**近畿自動車道紀勢線  
「すさみ～太地」  
計画段階評価  
WGの概要**

**国土交通省 近畿地方整備局**

**平成24年8月1日**

# 目次

1. WGの概要	.....	1
----------	-------	---

# 1. WGの概要

## ◆WG開催状況

第1回WG 平成24年7月24日開催

## ◆主な議事

- ・地域住民等からの意見聴取結果について
- ・ルート帯の検討、IC配置の検討について
- ・地域へのフィードバック方法について

## ●WGでの主な内容

### ■地域住民からの意見聴取について

- ・郵送によるアンケート回収率50%が高いということ、他の事例の回収率と比較すること。
- ・限界集落の問題があるなかで、道路が出来ることによる観光面の効果など、地域活性化に繋げるために自治体はどう考えていくのかが重要である。
- ・地元は熱望していることが結果から分かる。整備が遅すぎるぐらい。早期実現というキーワードがみてとれた。
- ・ヒアリングにおいて産業面の具体的な意見を得ている。林業、花産業だけでなく、他の産業もインパクトを受けているのではないかと。産業界の関心を表現していくことが大事。
- ・住民の視点で日常生活に係る効果の要望が強いように感じる。路線そのものの必要性は誰もが認めるが、どのように早く作っていくのが効果的なのか、今後の検討における視点とすべきである。

### ■ルート帯の検討、IC配置の検討について

- ・ルート帯・比較評価は、概ね妥当。
- ・道路を景観に馴染ませることを検討するなど、今後景観面における考え方も入れる必要がある。
- ・自然環境への影響については、どのデータをもとに整理したのか明記した方が良い。
- ・現道改良案のコストが新設案と同じ程度となっている。要因についてもう少し説明が必要。
- ・地域づくりやアクセス性、日常生活の観点からの考え方が表現できていないので検討すること。

### ■地域へのフィードバック方法について

- ・広報後の新たなご意見を受けられる対応が必要である。
- ・広報資料については、タイトルを柔らかく。表内の表現も丁寧にしたほうがよい。